

今年度をふりかえって

横浜市公立学校女性校長副校長会

会長 中島 早苗

ふくらみはじめた桜のつぼみ、美しく咲いている梅の花を見ては、春が近づいていることを感じます。今年度も、まとめの時期を迎えました。会員の皆様には、日頃より本会に対してのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本会は神奈川県公立小・中学校女性校長教頭（副校長）会につながり、全国小・中学校女性校長会にもつながっている組織です。私事ですが、本会の会員となりましたのは、平成27年であり、初めて役員として会の運営に携わったのは平成28年のことです。本会主催の総会、懇親会、一泊二日の箱根宿泊研修などの楽しい思い出が胸に刻まれ、これらを通じて諸先輩方から学び、多くの仲間たちと出会うことができました。女性管理職に特化した本会は、会員数が増え、時代が変化するのに伴い、存在意義を見つめた上で、主催する行事や運営方法の見直しを重ねてきました。総会は紙面総会へと変更し、箱根宿泊研修を大切な行事として残し実施してまいりました。箱根宿泊研修は令和元年度8月下旬の実施後、コロナ禍のため、令和2年度・3年度は宿泊や集合を見送り、動画配信による研修会を実施いたしました。

今年度は、状況が少しずつ変わってきたことや、顔を合わせ、同じ時間を共有する意味や価値を考えた上で、集合開催とすることを紙面総会後に決定し、11月22日に玉川大学教職大学院の梅田比奈子先生をお迎えし、ご講演をいただきました。豊かな経験とエピソードを通して学校管理職としてのあり方を学び、梅田先生からいただいた言葉が素晴らしいエールとして残り、講演テーマの「管理職という仕事を楽しんで～あなたの思いは、きっと伝わる～」通り、笑顔で会場を後にする会員の皆様の姿が見られました。

梅田先生にいただいたご講演は先ほど触れた箱根宿泊研修の二日めに実施する講演会として実施いたしました。ご多用の中、ご講演を快く受諾していただいた梅田先生には、改めて御礼申し上げます。

一方で新年度に入ってから研修会の形態を含めた検討では、周知までの時間が短かったことと令和元年度実施の後に8月上旬に実施するとよいという反省があったことから、来年度の研修については、8月1日に集合研修として実施する予定をしております。

今年度の皆様のご理解ご協力に感謝するとともに、今後も、本会へのさらなるご理解・ご協力をいただきますよう、重ねてお願い申し上げます。